

令和元年度 福利厚生部事業報告

1 活動方針

- (1) 会員意識を高め、教職員の健康づくりと環境整備に努める。
- (2) 福利厚生諸機関との連携を図り、関連事業を推進する。
- (3) 各年代層を通じて参加しやすい親和活動を展開する。

2 事業内容及び決算額

月	日	事業名	事業内容
4	19	教育事情視察研修参加者募集	・各校へ申込用紙の送付
5	7	第1回福利厚生部会	・事業計画、予算配分 ・各種事業の運営計画について
	17	福利厚生研究会（第1回）	・活動方針、事業計画、役員選出等
6	7	福利厚生研究会（第2回）	・夏季研修会、中央ボウリング大会等
	21	支部ボウリング大会	・団体戦（ブロック+本部=6人×4+6人=30人） ・個人戦 参加賞、景品、飲物代 ・中央（県）大会参加者の決定
7	上	教育事情視察研修打合せ	・結団式
		教育事情視察研修派遣（台湾） 28日（日）～8/1日（木）	・参加者への補助 ・本年度は本部推薦
8	3	中央（県）ボウリング大会	・男女各3名、計6名 ・旅費及び日当は本部負担
	20	福利厚生夏季研修会	
12	上	福利厚生研究会（第3回）	・活動の反省
1	4	いちご狩り	・会員の親睦と家族との団欒 ・入園料の補助
合 計			

4 今年度の反省と来年度への指向

- (1) 支部ボウリング大会は、昨年度同様6月後半の金曜日に開催した。楽しく和やかに開催することができた。来年度は参加者一人1ゲームのみという形で実施する予定である。さらに、令和3年度から中央ボウリング大会が廃止される見通しとなっている。それらを考慮し、今後のあり方を検討していきたい。
- (2) 「愛教研を語る会」後に実施していた八幡浜支部懇親会は、令和2年度からは、実施しない。
- (3) 「いちご狩り」は、今年度もたくさんの方々に参加していただき、盛大に実施することができた。時期は、今後も1月第一土曜日実施の方向で検討したい。
- (4) 今後も心の癒やしとなる事業を計画し、事業の実施を通して会員意識を高めるとともに、福利厚生部活動の活性化を図りたい。